

子ども医療費助成

中学3年生まで拡充実現

共産党市議団

繰返し実現を要求

日本共産党市議団は、市民団体などと共に、子ども医療費の完全無料化を予算要望や議会質問で取上げるなど繰返し求めてきました。

2012年度からは中学3年生まで助成対象が広がりました。引き続き完全無料と対象を高校3年生まで広げることを求めています。

毎年度 予算要望で完全無料を要求

今年度の予算要望を申し入れたさいに市長は「子ども医療費の無料化は共産党さんの要望が実現しましたね」語りました。共産党議員団は、毎年行なっている予算要望で繰返し、子ども医療費の完全無料化を要求してきました。

(写真は、2013年度の予算要望)

議員団は、2011年9月議会の本会議で子ども医療費無料化の実施を求め、市は安定財源を確保し実施したいと答弁しました。



女性団体と共産
党市議団協力し

子宮頸がんワクチン、子どもの細菌性髄膜炎ワクチンなど公費助成が実現

2010年9月、新婦人静岡支部が提出した国に対し健康被害救済制度と公費助成制度を創設するように求めた請願。共産党市議団が紹介議員となり採択されました。

同年12月議会で成立した補正予算により希望者が接種し本人負担がない公費助成制度が実現しました。



議長に請願する新婦人のみなさん

市民と力合わせ、積極提案で市政を動かす

日本共産党静岡市議会議員団ニュース

2013-no・2 電話054-254-2111(4541) 2013年2月1日

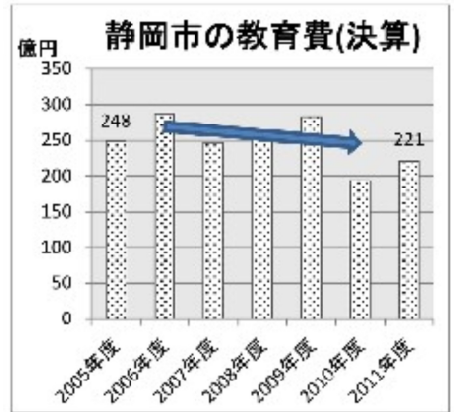
保育・学校教育 充実を求めて



共産党市議団は、深刻になるいじめ問題などの解決には合併以降減り続けている教育予算の増額を求めています。

待機児解消には公設保育所の新設を提案しています。

共産党市議団は、すべての子どもが心豊かに成長する保育・教育環境の整備のため実現に全力を上げています。



**日本共産党
静岡市議団**

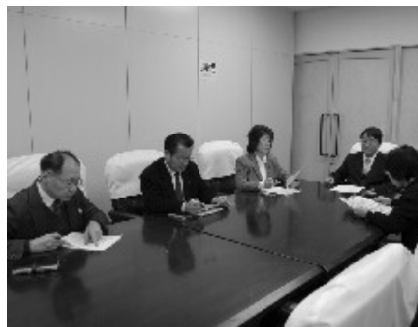
高校生未就職問題、調査し提案



2011年2月、高校生の新卒者就職内定率が8割あまりで超氷河期と言われました。

共産党市議団は、静岡商業高校と市立商業高校を訪問し、内定状況や市への要望など実態を調査し、それをふまえ正規、臨時の職員採用や就職サポートの実施を市に提案しました。(写真は、静岡商業高校を訪問し調査する議員団)

政令市で最も多い 学校図書館司書配置



「学校図書館をよくする会」と党議員団が求めている学校図書館への司書配置が、2012年度からそれまでの11学級から8学級以上の学校に配置されるようになりました。

引き続き全て学校図書館へ司書配置と複数配置を求めています。

(写真は、「学校図書館をよくする会」と懇談する議員団)

保育園の増設で 待機児の解消を



待機児の解消が切実に求められています。

これに対し、国は企業による保育所運営、保育時間の認定など。市は保育園の定員の上限をなくし「詰め込み」による待機児解消を狙っています。

党議員団は、待機児園を3区に建設すると共に、保育園の増設を求めています。(写真は、駿河区待機児園を視察する議員団)

○実現した要求

清水区有度に児童館が建設される。放課後児童クラブ指導員の待遇改善。